

令和 3 年度「近畿進交會の集い」中止のお知らせ

近畿進交會会長 麻野広行

昨年 1 月から始まった新型コロナウイルスの感染は、想像を絶するスピードで世界中に拡散し変異株としても猛威を振るっています。我国でも五波に及ぶ急拡大が発生し 1 年以上経た今も収束の兆しが見られず社会的不安が広がるばかりです。そのような中で近畿進交會会員の皆様のなかには感染や発症による生命の危機に直面された方や、社会的制約の中で仕事や生活に種々のダメージを被られた方々がおられるのではないのでしょうか。心よりお見舞い申し上げます。また、近畿進交會の活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、「しんこう」73 号でご案内した通り 2 年ぶりの「集い」開催に向けて幹事の方々により準備を進める一方で、ワクチン接種の動きや感染状況や「2020 東京オリンピック」開催の動きをみて、幹事会で検討を重ねておりました。そのような中で、「集い」の中止を含めて幹事会に諮ったところ今年度の「集い」中止という意見が多数を占めました。従いまして、令和 3 年度「近畿進交會の集い」を中止させていただきます。

人の動きを遮断したときに何が起きるのか。「一人一人が輝く社会」の危機です。こんな時こそ、縁あって青春時代を横浜市で過ごされた人々が再び出会い、つながり、力を合わせて編み出す「共感ネットワーク」(同窓会)が必要です。たとえ新型コロナウイルスが収束に向かっても、一度中止や縮小した人々の集まりや活動を再び元の姿に戻すためには大きなエネルギーが求められます。これからの同窓会活動では、誠実な幹事の皆様の大きなエネルギーに期待するだけでなく、情報の交換や共有などを可能にする「共感ネットワーク」の中で同窓生一人一人の小さなエネルギーを結集することが大切な取り組みとなるでしょう。そして、この閉塞感を少しでも追い払えたらと願わずにはおられません。

「豊饒の海」三島由紀夫と
狭井神社 (三輪明神)
麻野広行 (昭 50 商)

友人の医者から糖尿病予備軍の指摘により、半年前から早朝の散歩を日課にしております。自宅から東に 4km の処に三輪明神があり、大神神社・狭井神



社・久延彦神社と連なっており近くの駐車場から 2 km が散歩コースです。その狭井神社に三島由紀夫の石碑があり、1966 年 8 月に三島由紀夫はドナルド・キーン氏と共に訪れ、3 泊し建物や神道の思想について神職から取材し大神神社の神体である三輪山にも登り、その感想を「清明」という言葉で色紙に残しています。また、三島由紀夫は帰京後「大神神社の神域はただ清明の一語に尽き、神のおん懷に抱かれてすごした日夜は終生忘れえぬ思ひ出であ

ります」と手紙を送っています。

「豊饒の海」の第二部「^{ほんば}奔馬」の冒頭、主人公の本多繁邦は拝殿の前で開かれた剣道大会に来賓として出席する。もう一人の主人公である右翼青年飯沼勲に出会い、見事な剣さばきを見て感銘を受ける重要な場面だ。

2020年11月25日は、三島由紀夫没後50年となる。ご存じのように三島由紀夫は市ヶ谷自衛隊に立て籠もり割腹自殺しましたが、その3~4年前は自らの肉体を鍛え剣道に励んでいました。全共闘による東大紛争では、三島由紀夫も激論を交わしています。まさに私の青春時代の一コマです。

狭井神社では、三輪山の御神水がこんこんと湧き出て茶道御三家による大神神社でのお茶会（輪番制）に使われています。私もペットボトル3本をリュックに背負って毎回頂戴しています。御神水でコーヒーや麦茶を入れれば最高のまろやかさを味わえます。今度は水割りを味わおうかな？

テニスで想うこと

半田澄夫（昭42文）

「しんこう」73号の植田美夫さんの「アシ(足)ニスの遺産」を拝読、テニスにかける熱意と戦績に感動しました。と同時に振り返って、自分のテニス時代を思い出しました。私も中学、高校とテニス部に籍を置いていましたが、植田さんの硬式テニスと違って、私のは軟式テニスで、日本が考え出したゴムボールを使ってするテニスです。

市大入学と同時に、私は世界に通用するテニスをやろうと硬式テニス部の部室を訪ねました。お粗末な小屋を二つに仕切って右が硬式、左が軟式テニス部でした。部屋には誰もいなく、「運動部の部室は汗臭く、きたないのは高校も大学もみんなおんなじやなあー」と、まだ大阪弁も抜けきれず一人つぶやいていました。すると一人の学生が入ってきて「入部

希望か？」と聞いてきたので、私は中高時代の部活を説明し、今度は硬式をやりたいと話しました。すると彼は「軟テへ来い、すぐレギュラーにしてやる、軟テの方が部員数も多く、男女合わせて40名近くいて活発だ」と、強引に隣の部屋に連れていかれました。今思えば、この瞬間が私の学生生活を大きく変えることになりました。

ひたすら昼休み中のコート整備、合同練習のボール拾い、春夏の合宿、関東学生リーグ戦4部維持、関東甲信越大会、神奈川大会(神奈川大、横浜国大、関東学院大、防衛大、相模女子大)、神戸商大定期交換試合等々、最後には女子部兼任のキャプテンにまでなって、軟テ一筋、クソまじめにやりました。

そして軟テ卒業、就職、そしてニューヨーク滞在の時、同じアパートの人から「ウイークエンドの過ごし方にテニスはいかがですか」とお誘いを受けたのです。ハッと思ったのです。私のテニスは世界に通用しないことを。同じテニスでも、ボール、ラケットが違うだけでなく、握り方も違い、どうにも打てないんです。「あーあの時、硬テの部室にだれかいてくれていたらなあー」と。このことは、後年、仕事で行ったフィリピンや韓国でも起こりました。

十数年前、市大軟式庭球部が廃部になったと知った時、母校を失くした程ショックを受けると同時に、時代の流れを痛感しました。

最後に近況報告として、今は慢性ギックリ腰でテニスどころかゴルフもできず、運動はお歩きのみ。そして午前中は、健食関連の資料作り(名目上顧問になっている中国、台湾の会社への資料作成)、午後からは趣味の絵画(岸和田美術の会、ユース美術会の会員)に没頭している昨今です。

近畿進交会 幹事会 議事録

新型コロナの影響で、前回に引き続き書面による幹事会がメールにて5月下旬より6月上旬に実施されました。参加者は、下記のとおりです。

麻野・森岡・三木・川戸・大井・田邊・竹田・

塚本・大上・奥村・牧・岡田・古内・井原・
植田・内田・小林・中原 (敬称略)

会長より幹事会案件提示 (R3. 5. 22)

① 令和3年度「集い」について

日時：10月23日(土)12時～15時

受付：12時～12時30分

企画：新阪急ホテルにて同窓会プラン
(フリードリンク付き)

予算：会員7,000円、同行者5,000円を予定。

当初費用8,600円との差額は、補助金にて対応する。

内容：総会開催・会計監査報告・宴会・余興(くじ引き)他。例年通り市大同窓会事務局からの参加及び報告を予定

特典：2019年・2020年・2021年卒の方々を無料とする。

※ 上記の補助金は、2020年度「集い」の開催の取り止めや幹事会を「書面による幹事会」としたことにより捻出する。

人選：司会は好評にて田邊幹事・余興は好評にて塚本幹事を予定。

② 集客方法

- ・各年度幹事様より「集い」参加呼び掛け文を「しんこう74号」に投稿願う。
- ・日常の繋がり(同期会・サークル活動・SNS等)
- ・直接対話が効果的(電話作戦?)

※ 全てにおいてコロナ対策を万全にし、安全・安心に努める。

※ 新阪急ホテルのコロナ対策も「しんこう74号」に掲載する。

③ 次回の「しんこう74号」発行

編集委員の充実を図るため大井編集長との協議により、新たに井原幹事を編集委員とさせていただきます。(井原幹事了解済み)

発行日は、9月中旬、ページ数は、基本8ページで原稿量による。

編集会議の日時：8月7日(土)16時を予定

原稿の募集：「集い」案内(三木)、還暦者向け案内(塚本)、平成卒の方々へ案内(川戸・古内)、会計報告(川戸)、「集い」参加呼びかけ文(各年度幹事)、幹事会報告(森岡)、Y校・市大同窓会の情報、会員の異動とお便り(森岡)、ハガキ(塚本幹事宛)、他の手配

近畿進交会の会費：「しんこう」会費納入案内文に三千円を明記

④ 次回の幹事会

令和3年8月28日(土)16時を予定(面談にて)

※追伸：新型コロナウイルスの影響で全てのプログラムが変更となる場合があります。

事務局長による各幹事意見のまとめ (R3. 6. 14)

I. 令和3年度「集い」について

○開催と推進

- ・8/末コロナ状況OKであれば開催可能
- ・高齢者へのワクチン接種が進み、集団免疫も出来ていると予測し計画通り開催。9/20日頃「しんこう」で案内
幹事関係者への葉書等による案内
(Y校・医学部・卒年等)
- ・「集い」原案通り賛成
- ・「集い」の開催可否はコロナ状況次第であり、1～2ヶ月保留すべき
- ・中止せざるを得ない場合も考慮して、実施と中止の両面で準備

○開催内容

- ・特典対象の拡大提案=2000年以降卒として年会費のみ徴収と機関紙原稿依頼

○会場・会費

- ・会長案に賛成
- ・特典参加者等による負担と会費残高の資産を提示して認識の統一を図る

II. 次号「しんこう」の発行について

○会費増の取り組みとして、「しんこう」文面内でなく別案内で依頼すべき

○「しんこう」の記事

- ・「集い」案内は実施と中止の2原稿を準備
 - ・記事テーマ案として、コロナについて原稿依頼
- 「しんこう」8Pで推進
- 編集会議は7月下旬の開催としたい
- ・編集会議のタイミングが遅くはないか

Ⅲ. 役員体制の見直し

- ・内田副会長（80歳）令和3年度「集い」をもって退任
- ・井原幹事の編集委員要請と受諾（大賛成）

Ⅳ. その他

- 8/28（土） 対面幹事会について
- ・問題なし
 - ・勤務の状況ないし勤務先の対策と規則次第で参加決定
 - ・リアル幹事会が望ましいが、オンラインでの開催も選択肢

会長より緊急臨時幹事会動議（R3.8.3）

§ 1. 令和3年度近畿進交会「集い」の開催についてご意見を求めます。

予定通り開催に向けて準備を進めてまいりましたが、大阪府に「緊急事態宣言」、兵庫県と京都府に「まん延防止等重点措置」が発令され、大阪梅田の阪神百貨店ではクラスターが発生し、今日現在115名の感染者が出ています。会場予定の大阪新阪急ホテルと折衝していますが、行政指導による基本条件は厳守の方針です。時間制限・人数制限・アルコールの提供制限などが当てはまります。

- ① 「令和3年度の集い」を中止とする。
- ② 「令和3年度の集い」を延期する。
- ③ 「令和3年度の集い」は総会のみ実施する。
- ④ その他提案

§ 2. 「しんこう」74号の発行について

「令和3年度の集い」が通常通り開催される予定で編集会議を進めていただいておりますが、第1議案により編集を含めて大幅な変更を余儀なくされます。

- 当初9月中旬頃の発刊を予定していましたが、約一か月順延とする。
- 紙面の都合によっては、投稿文を広く求める。
- 総会に必要な書面は「しんこう」74号にて対応する。

会長により本年度「集い」中止決定（R3.8.16）

新型コロナ禍は、変異株が猛威を振るうという、新たな局面となり、殆どの幹事の意見も、「やむなく中止」との状況から、会長の最終判断として、令和3年度近畿進交会「集い」の中止が決定された。

横浜市大同窓会のSDGs活動

同窓会事務局 西尾留美子

横浜市立大学同窓会（市大会）は、2019年8月の総会で採決された会則に「会員の進交を図るとともに、地域社会の健全なる進歩発展（SDGs）に貢献することを目的とする」と謳っています。SDGsは「持続可能な開発目標」で、貧困、飢餓、気候変動、人権、教育、などの問題解決に向けて17の目標があり、その中に169のターゲット、更に232の指標が掲げられています。

市大同窓会SDGs実践活動グループは、2020年からオンラインミーティングを重ね、SDGs活動の企画・運営を行ってきました。この活動は、同窓生の培った知恵や、様々な経験、幅広いネットワークを生かして、大学や現役学生との連携を深め、それぞれが繋がることによって社会課題の解決に近づこうとするものです。同窓会が社会貢献活動を行うことは珍しく、これまでの同窓会のイメージとは異なるでしょう。賛否両論あるかもしれませんが、実際取り組んでみて見えてきたことは会に活気が出るということです。

数年前からFacebookに市大同窓会公開グループを作っていましたが、このSDGs活動を始めるようになると、メンバーの人数が急増してきました。今年

初めは高齢の同窓生が多かったのですが、春から夏にかけて壮年あるいは若い同窓生が増加しています。特に、オンラインセミナーにおいて市大教授が講師の場合顕著でした。その教授のゼミ生や元ゼミ生も参加し、ジェンダーをテーマに世代を超えてディスカッションをするという経験をしましたが、この後数名の方がメンバーとして参加しています。併せて、ディスカッションの場では高齢の同窓生も若い同窓生も、生きている社会は違っても同じテーブルで楽しく話し合いができたという事実があり、主催者側にとって自信となり大きな勇気を与えられました。いろいろな活動において、次世代へのバトンタッチが難しいとよく聞きますが、企画運営は高齢同窓生が行うにしても、若い世代が参加すれば自然と会が活気づくと感じました。具体的には、次に挙げる活動を行ってきました。

【オンライン・シンポジウム開催】

今年1月に行われた“YCU REUNION SDGs シンポ2021”では学生団体や一般の学生、教職員も参加し、基調講演「横浜におけるSDGs活動の実践から見えること」の後、学生団体の報告、実践活動グループの進行中の活動報告、そして活発なディスカッションが行われました。



“YCU REUNION SDGs シンポ 2021” 2021.1.9

【食習慣アンケート調査】

横浜市学生の食習慣アンケート調査では朝食の欠食率（種類が極少の朝食も欠食扱い）が33%と高い

ことが分かりました。分析結果を大学事務局とも共有し、学生さんの健康管理のために活用していただけるようです。同調査には同窓生も85名参加され、朝食欠食率は31%でした。分析・考察後の研究者（同窓生）による講演会では朝食欠食のもたらす悪影響について教えていただきました。また、同調査には学生団体からのサステナブル・シーフードに関するアンケート調査も追加しました。

【野島の清掃活動ほか環境活動】

金沢八景近くには野島があり同窓生の思い出の場所です。横浜で唯一、天然の砂浜が残り、キャンプ場やBBQ場が整備され木立の向こうには海が広がっている自然豊かな島です。しかし、その砂浜には東京湾に漂っているマイクロプラスチックが集積しています。数名の同窓会員が月に1度の清掃活動に継続参加しています。



野島海浜6月の清掃活動（市大生も参加）

清掃活動のほかに、映画「マイクロプラスチック・ストーリー」のオンライン上映会を行い啓発活動の一環としました。また野島の海の再生や海の豊かさを守る地元の活動を紹介する環境教育資料の作成しましたが未完成となっています。

【学生のSDGs活動を応援します！】

SDGs活動を進める学生団体との連携は、コロナ禍でオンライン授業に切り替わる状況下、学生団体も厳しい制限をうけることになり大変難しいものがありました。「サステナブル・シーフードを学食に！」

と掲げる団体には、地域で経験のある社会人をオンライン上で紹介し情報共有したり、業界に詳しい方々のアドバイスを伝えたりしました。また、専門家を講師にしたオンラインセミナーも企画中です。

アフリカの「月経貧困」に取り組む学生団体は、現地アフリカで布ナプキン作りを計画していましたが叶わず、活動はストップ状態です。代わりに開催されたキャンパス内での布ナプキン作りのワークショップに協力しました。近頃は、環境活動に取り組む団体や、住みよいまちづくり活動に参加する団体とも連携を始めたところです。



**学生団体と共に
2021. 7. 7**

【YCU REUNION SDGs オンラインセミナー開催（2回/月）】

これまでの主なセミナーは、横浜市大非常勤講師によるセミナー「CSR と SDGs」、横浜市職員による「SDGs 活動を進める横浜市リビングラボの取り組み」ユニセフ学習ボランティア講師による「アフリカ・サヘル地域の貧困問題」と同地域の「ジェンダー問題」、市大の国際教養学部・大学院教授による「ジェンダー基礎講座」「世代を超えてジェンダーを語る」、在インド日本人の国際ソーシャルコーディネーターによる「インド・グジャラート州の天災・人災におけるパンデミック下のジェンダー問題」、NPO 法人ソフトエネルギープロジェクト代表による「ソフトエネルギーを使って温暖化にブレーキを!」、横浜の芸術文化に貢献し、横浜市大や放送大学でも講義を行い、フランスの芸術文化勲章“シュヴァリエ”を受賞した同窓生のライフストーリー「私の歩んだ道」などです。

同窓会のイメージは「昔を懐かしんで集い、語りあい、旧交を温める」あるいは「趣味の会で集い、楽しむ」ことかと思いますが、教育界やビジネス界、世界中で SDGs が叫ばれる時代にあって、金子延康同窓会長は「3万5千人を超える同窓生の経験やノウハウ、ネットワークを繋げば、繋がりソフトインフラとなり、同窓会でも SDGs 活動が出来るのではないか」と発案しました。現段階ではまだ社会実験と言えるかもしれませんが、まだ1年も経たないうちに同窓会内での効果は出始めています。継続することでさらなる効果も期待できますので、楽しみながら進めていきたいと思っています。引き続き、皆さまのオンライン参加をお待ちしています。



寄稿者：西尾留美子

横浜市大同窓会・進交会事務局

(平成 29 年国際総合科学部卒、
平成 31 年都市社会文化研究科博士課程
前期修了)



会員異動・お便り

樋口 森生 平 31 院前生 2021. 5 転居
村瀬 寛 昭 39 商 傘寿になり退会
田邊 俊二 昭 51 文 2021. 6 同市内転居
中橋 良太 平 7 文 転居先不明
野俣 剛志 平 8 商 転居先不明
姜 維 平 31 院前国 転居先不明

小林博 岡崎俊太郎 坂原修二 富田俊三
昭 42 霧生昭 昭 43 菅英伸 那須一正
昭 44 全在紋 城島護彦 富田一弘
昭 45 三田村秀雄 三善慎一 昭 46 森岡章
竹内邦彦 昭 47 大塚健治 清水薫 加藤俊勝
昭 49 山崎淳 昭 50 麻野広行 湯浅利輝 大井孝
昭 52 川戸眞吾 昭 57 水口隆則 昭 58 塚本義久
昭 62 浅香辰也 平 6 北見龍彦 平 7 西崎真弓
平 17 松嶋宣樹

(文理学部)

昭 36 原洋志 昭 37 中村利寿 昭 39 柿花和夫
昭 40 青柳秀克 昭 41 林一皓 奥村忠道
昭 42 半田澄夫 小林光雄 昭 46 森田浩一
昭 51 田邊俊二 昭 53 石川清英 昭 56 大上正通
昭 58 細野眞嗣 昭 60 及川史郎
昭 63 佐々木亜以子 平 7 杉野利幸 古内秀樹

(医学部・看護)

昭 38 津田義則 昭 40 山本利美雄 昭 45 安武建二
昭 50 岡田久子 平 17 福本毅

(合計 79 名)

ご協力ありがとうございました。

令和 3 年度 運営会費 納入者ご芳名

(令和 3.7.31 現在)

(Y 校)

Y35 内田正雄 Y38 酒瀬川裕 Y55 井原幸治

(商学部)

昭 32 土井一興 昭 33 押村忠男 関敏光
昭 34 植田美夫 昭 35 中島裕 大石昭 綿貫和久
戸田丈夫 昭 36 小野甫夫 山口昌志 坂上晋太
大嶋進治 野口實 安積文男 佐々木弘
昭 37 出射靖郎 高木敏幸 板倉光一
昭 39 石原浩 村瀬寛 中原悠司 阪口龍二
鈴木剛夫 昭 40 日隈中 松田至弘 山本英夫

[トピックス]

Y校軟式野球部が11年振りに全国大会への出場が決まりました。

日時：8月25日(水)から6日間

会場：明石市の明石トーカロ球場又はウインク球場

☆入場者はコロナを考慮し、学校関係者に限ると発表されていますので、

OBはスタンドでの応援は出来ないかも知れません。

「運営会費」納入のお願い

近畿進交会の2021年度「運営会費3,000円」を同封の郵便局「払込取扱票」にてお振込みしていただきますよう、お願い申し上げます。

～2020年度は「集い」の開催が無く、会費納入者は100名を大きく下回る85名の結果になりました。

近畿進交会の活動を継続していくために、会員皆様の積極的納入をよろしくお願い申し上げます。

(本部からの「進交会報」とは、別途のご案内となっております。)～

編集便り

機関誌「しんこう」は会員のご協力でご編集しております。日頃思っていること、過去の思い出、写真、デッサンなどの原稿を下記編集子までお送りください。

大井宛 FAX：0774-64-3889 MAIL：taka236428@kcn.jp

大上宛 携帯：090-3708-8674 MAIL：masamichi.oue.0001@gmail.com

井原宛 携帯：080-4233-1013 MAIL：iharak@hb.tp1.jp

会計担当 川戸(かわと) MAIL：shingo-kawato@nifty.com

令和2年度総会報告

I 活動報告

令和2年度活動内容

○幹事会（書面） 令和2年5月 令和2及び3年度「集い」について・会報「しんこう」について
令和2年10月 会員の増強取り組みについて・役員体制について等

○編集会議（書面） 令和2年8月 会報「しんこう」72号の発行について
令和3年2月 会報「しんこう」73号の発行について

※新型コロナウイルス禍のため、書面による活動となりました。

II 会計報告

令和3年4月6日

令和2年度会計報告

(R2. 4. 1~R3. 3. 31)

会計 川戸 眞吾



1. 一般会計(単位:円)

(1) 収入の部

摘要	金額	備考
前年度繰越	600,049	
運営会費	266,000	85人(内1人10,000円、2人5,000円)
雑収入	0	
受取利息	92	
合計	866,141	

(2) 支出の部

摘要	金額	備考
会報	198,422	会報 71号、72号
会議費	1,120	
通信費	0	
総会関係費	0	
総会補助金	0	
平成会補助	0	
事務経費	50,000	
雑費	20,342	
合計	269,884	

(3) 次年度繰越

596,257

内訳1	経常収支繰越	596,257
	平成28年度以降前受金	0
内訳2	郵便貯金普通口座	596,257
	貯金センター原口座	0
	手許現金	0

2. 年次総会特別会計

収入	支出
合計	0
	以上
	0

監査の結果、正しく決算されていると認めます。

会計監査

竹田 博



※本年度の集い中止に伴い総会も中止と致しますので、本報告をもって令和2年度総会報告とさせて頂きます。なお、総会報告に関するご質問・ご意見は、前掲「編集便り」内の会計担当等までメールにてお願い致します。